

# 平成29年度 普及活動の結果

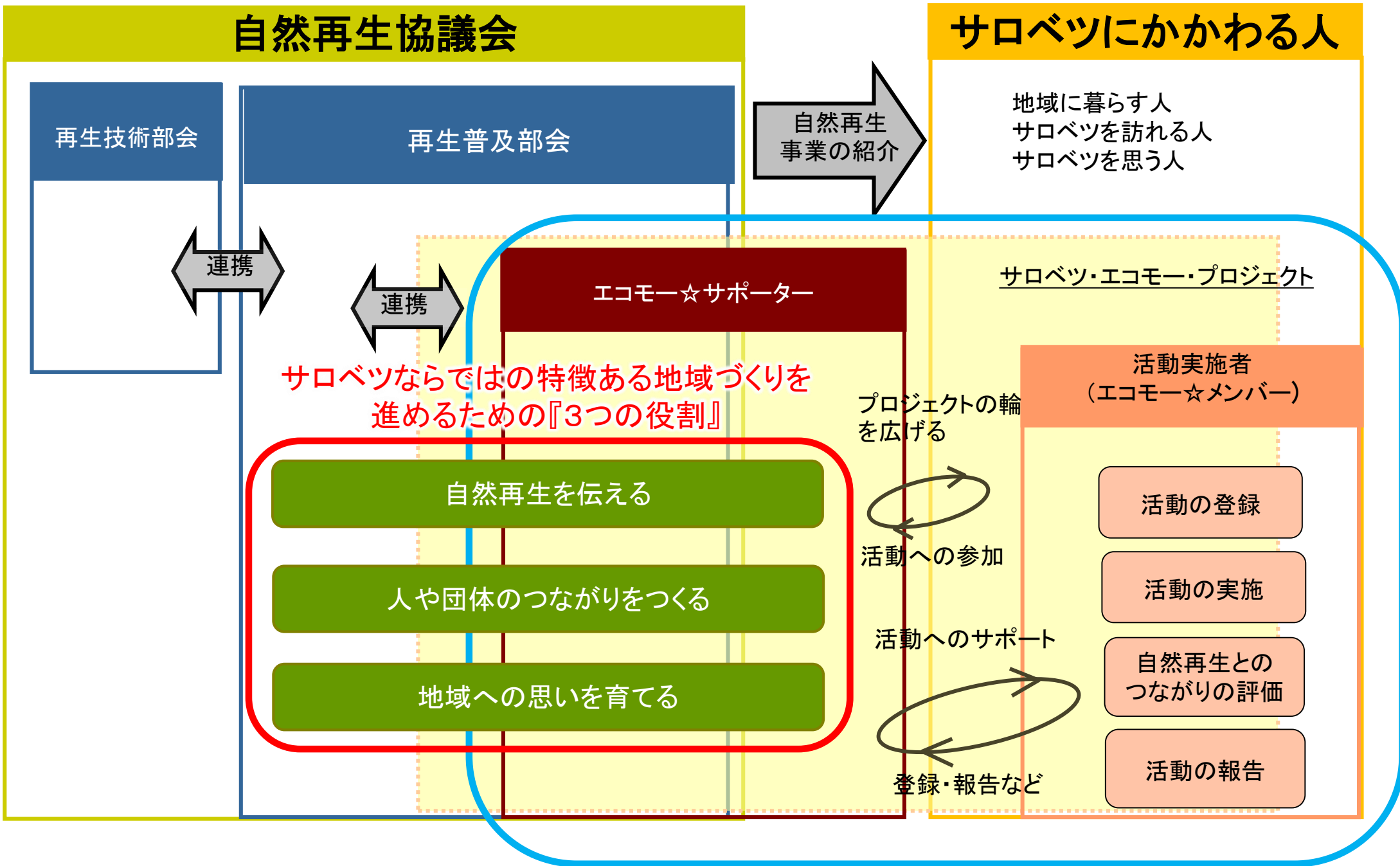


平成30年3月6日

上サロベツ自然再生協議会 第18回再生普及部会

# **(1) 自然再生普及活動の進め方**

# 自然再生普及活動の進め方



## 自然再生協議会

再生技術部会

再生普及部会

連携

連携

自然再生事業の紹介

## サロベツにかかわる人

地域に暮らす人  
サロベツを訪れる人  
サロベツを思う人

エコモー☆サポーター

サロベツ・エコモー・プロジェクト

サロベツならではの  
特徴ある地域づくりを  
進めるための『3つの役割』

自然再生を伝える

人や団体のつながりをつくる

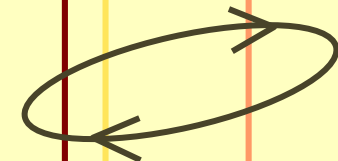
地域への思いを育てる

プロジェクトの輪  
を広げる



活動への参加

活動へのサポート



登録・報告など

活動実施者  
(エコモー☆メンバー)

活動の登録

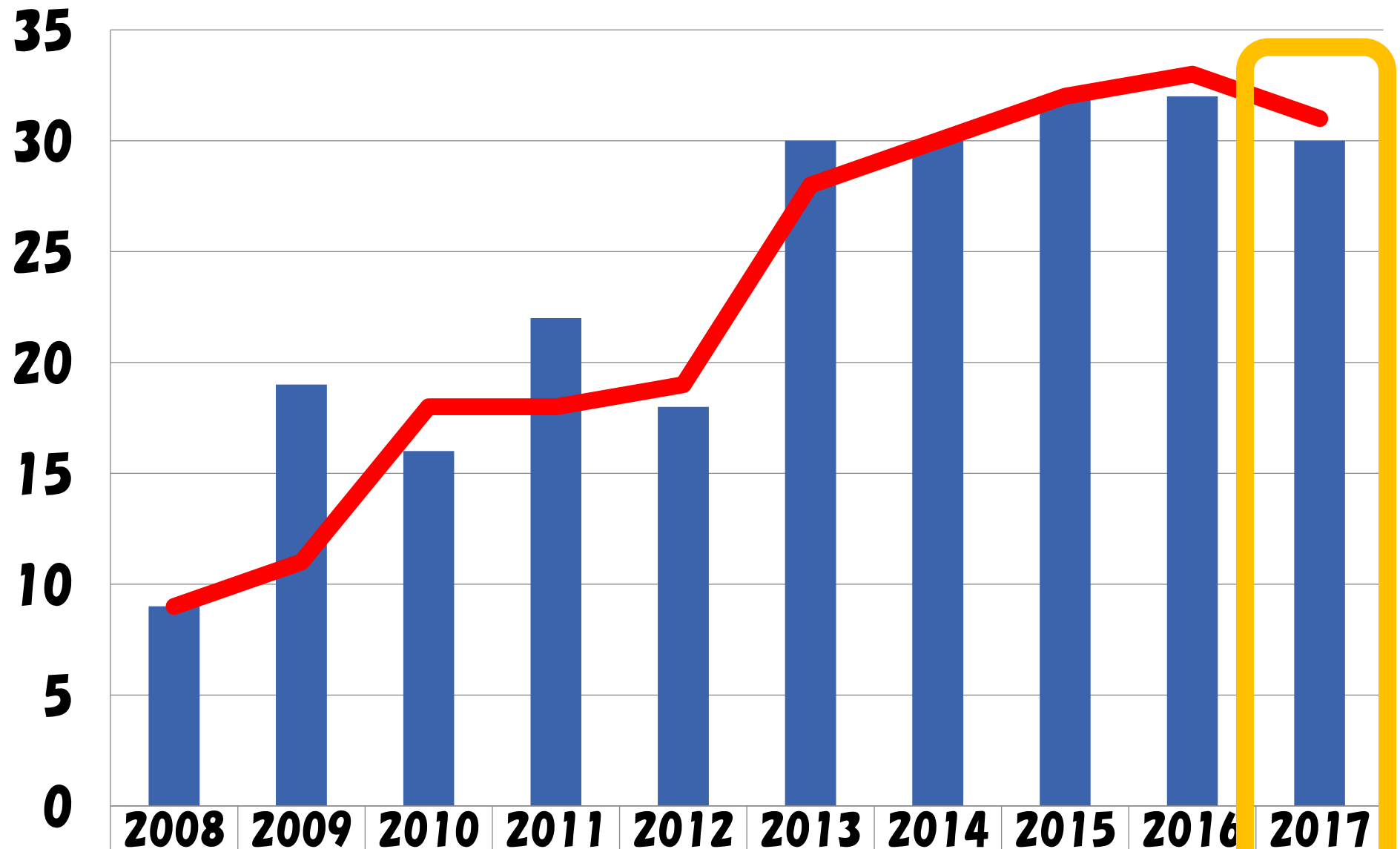
活動の実施

自然再生との  
つながりの評価

活動の報告

## (2)平成29年度エコモー・プロジェクトの ふいかえり

# サロベツ・エコモー・プロジェクト 今年度の登録数



■ 活動登録数  
■ 活動団体数

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
9	19	16	22	18	30	30	32	32	30
9	11	18	18	19	28	30	32	33	31



# サロベツ・エコモー・プロジェクト 今年度の主な活動

豊富中学校出前講座



サロベツ人気UP作戦！！春の自然観察会2017



ゴミのポイ捨て啓発活動



サロベツ湿原ペンケ沿清掃



高校生と料理をしよう



第4回サロベツ・オロン・シーニックラン





NEW



秋晴れに詠んでみよう

NEW



マタニティウォーク

NEW



とよとみフットパス～外遊びを楽しみつくそう～

## 成果

- 新規で**3件**の登録があった。
- 各活動の**内容が充実**してきた。
- **団体同士のつながり**ができていた。
- 前年度の新規活動**3件**中、**2件**が**継続**して今年度も登録された。

# (3)年間活動方針からみた振り返り

## 平成29年度の目標

エコモー☆メンバーの交流を深め、

エコモー・プロジェクトの環を広げる！



# 方針1.エコモーPR活動を推進する

## <具体的方針>

- ①PRグッズを充実させる！
- ②イベント等のPRの場、機会を活用する！
- ③各種広報の機会やツールを活用する！

# ① PRグッズを活用する！

## 成果

- ・ プロジェクトを紹介するスライドのデータをサポーターが活用できるように共有した。
- ・ ホームページやSNSで、エコモー交流会にてプロジェクトを紹介した。

## 今後に向けて

- ・ プロジェクト紹介スライドをポスターのように印刷して、湿原センターに掲示する。
- ・ 本や紙芝居のように誰でも分かりやすくした方がよい。

### サロベツ・エコモー・プロジェクト

サロベツの自然や文化を楽しむ活動の環を広げ  
湿原と農業が共生する地域づくりを進めるためのプロジェクト



# ② イベント等のPRの場、機会を活用する！

## 成果

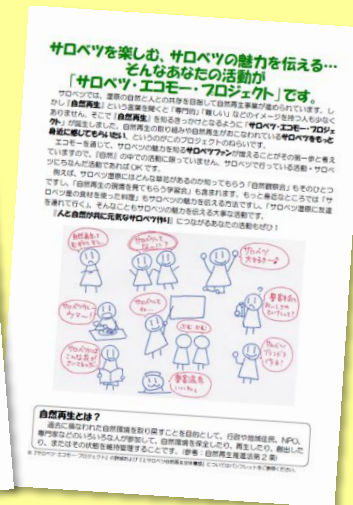
- 活動の手引きやロゴを年度当初にメンバーに配布した。
- 稚内・豊富・幌延の計6か所でプロジェクトの巡回展示を開催した。

## 今後に向けて

- 展示が効果的になるように場所を絞り、分かりやすいツールなどで開催効果を高めた方が良い。



この活動は、湿原と農業が共生する地域づくりを進めるためのプロジェクトに登録されています。



ロゴマークと活動の手引き



湿原センターでの企画展



# ③ 各種広報ツールを活用する！

## 成果

- ホームページ、フェイスブックページを順次更新した。
- 新聞各紙でエコモーDayやエコモー紹介展示のことを掲載してもらえた。

## 今後に向けて

- FacebookやHPを活用した情報発信を引き続き行い、アクセスを増やす。
- 今後もマスコミへの働きかけを継続する。



フェイスブックのページより

# 方針2.地域団体との交流・連携を促進する

## < 具体的方針 >

- ① エコモー☆メンバー同士のつながいを深める！
- ② 新たなメンバー登録を呼び掛ける！
- ③ 登録情報の活用を図る！

# ① エコモー☆メンバーやエコモー☆サポーターの交流を促進する！

## 成果

- ・ 関係者用のメーリングリストを作成し、活用を図った。
- ・ エコモーcaféを定期的開催した。

## 今後に向けて

- ・ メーリングリストの登録者を増やすと共に、メンバー相互の発信・交流を促進する。
- ・ エコモーcaféの取り組みを継続する。



### サロベツの夏、ホッキ貝の夏♪

いよいよ夏本番です。今月のエコモーcaféは、稚内湾海岸清掃終了後、同海岸にてホッキ貝を拾い、拾った貝殻を磨くなどするクラフト体験をします。世界で一つのホッキ貝にしましょう！

ホッキ貝クラフトは、7月30日に行われる豊原町ホッキまつりでの、エコモーパークでも行う予定です。その際にも使用するホッキ貝の収集も、併せて行いたいと思います。目標は100個です！目標の達成を、お祝いいたします。

7月の活動内容	
日 時	7月15日(土) 11:00頃~12:30(予定)
活動場所	稚内湾海岸そばの海岸(海岸清掃の場所) 海岸での作業後、サロベツ温泉センターに移動します。
参加費	無料
服装	作業で作業するため、汚れてもよい服装、帽子
持ち物	飲み物、作成したホッキ貝クラフトを保持する袋、 日焼け、虫除け対策等必要なものは各自でご準備下さい。
申込み	不要
問合せ先	エコモーcafé実行委員会 メール: <a href="mailto:ecomocafe@gmail.com">ecomocafe@gmail.com</a> エコモー事務局(サロベツ温泉センター内) TEL: 0162-82-3232

※休日、9:30から行われる。豊原町主催の稚内湾海岸清掃と併せてのご参加をお待ちしております！

### エコモーCafé 4月の活動

## ハクチョウを観察しよう！

～雪解けの幻の湖でハクチョウと優雅な休日をご過ごしませんか？～

# 4/16(日) 13時30分集合

- もちもの: 暖かい服装・双眼鏡(貸出若干あり)
- 集合場所: 豊富町定住支援センター(ふらっと★きた)玄関前



★☆観察コース☆★  
→雪解けの沼(現地解散)

もっと見たい!! という方は稚内市大沼野鳥観察館までご案内します♪  
※各自の車で移動します。



エコモー事務局(サロベツ温泉センター内)  
TEL: 0162-82-3232

参加無料!

### サロベツの魅力伝えあおう!

今月のCaféは6月のサロベツの魅力伝えあおう活動です。

6月17日(土) 13時半よりサロベツ温泉センターにてエコモーCafé実行委員会メンバーで写真撮影会＆水辺観察会を行う予定です。事前の申し込みは不要ですのでお時間のある方はぜひ！

また、6月に撮影したサロベツの魅力伝える写真を募集します。お送りいただいた写真は7月30日に開催されるホッキまつり会場内エコモーパーク(グリーンハウスでの展示活動)や10月9日サロベツ温泉センターにて開催予定のエコモーDay やエコモーFacebookなどの場で紹介させていただきます。

<写真の応募について>

- ① 撮影者本人の応募によるもの(メール連携がないなどの状況で代筆返信は可能ですが、その場合は代理であることをお知らせください)
- ② 2017年6月1日~6月30日までに撮影したものと
- ③ 撮影場所はサロベツ温泉センター及び周辺地域とし、お好みで豊原町内とし、「サロベツ」の魅力伝える写真であること
- ④ 応募者に所有権のある写真。人物が映っている場合は本人の了承を得ているなど、肖像権の侵害、他人の権利を侵害するものではないこと
- ⑤ いただいた写真データについてはエコモー事務局イベントで展示及びエコモーFacebook等で紹介することに了承いただけるもの
- ⑥ 有志ボランティア活動の一環なので商品等はなくても喜んで参加できる方

<応募方法>  
撮影した写真は7月2日までに [ecomocafe@gmail.com](mailto:ecomocafe@gmail.com) にお送りください。連絡先アドレス、名前(ニックネーム可)をお知らせください。

〇申し込み・問い合わせ先  
【エコモーCafé実行委員会】 [ecomocafe@gmail.com](mailto:ecomocafe@gmail.com)



## エコモーcaféのイベントチラシ



## ② 新たなメンバー登録を呼び掛ける！

### 成果

- ・ **メーリングリストやホームページを通じて、新たな活動登録を呼び掛けた。**

### 今後に向けて

- ・ **エコモーDayなどの各種イベントで活動登録ブースを設けて、新規活動登録を呼び掛ける。**
- ・ **地域で活動している団体にサポーターが直接働きかけた方が良い。**



The screenshot shows the website's main menu with the following items:

- サロベツ・エコモー・プロジェクト (Sarobetsu Eco-mo Project)
- 上サロベツ自然再生協議会 (Upper Sarobetsu Natural Regeneration Council)
- メインメニュー (Main Menu)
- トップページ HOME (Top Page)
- エコモー・プロジェクトとは? WHAT'S ECOMO (What is Eco-mo Project?)
- サロベツ湿原について SAROBETSU MARSH (About Sarobetsu Marsh)
- 上サロベツ自然再生事業 NATURE RESTORATION (Upper Sarobetsu Nature Restoration Project)
- お知らせ一覧 INFORMATION (Information List)
- イベント (Event)
- トピックス (Topics)
- 2018
- 2017
- 2016
- 2015
- 2014
- 2013
- 各種ダウンロード DOWNLOAD (Various Downloads)
- サイトマップ SITE MAP (Site Map)
- お問い合わせ CONTACT (Contact Us)

### お知らせ

【案内】 エコモー☆メーリングリストに入りませんか？

#### お知らせ

記事作成日：2017.7.16

担当：管理者

今年度からエコモー・プロジェクト関係者のメーリングリストをはじめました。

もちろん、活動に興味のある一般の方も登録可能です。

各団体のイベントのお知らせ等が届きますので、登録希望者はエコモー事務局まで氏名とメールアドレスをご連絡ください。

<エコモー事務局> ↓

[ecomomo@sarobetsu.or.jp](mailto:ecomomo@sarobetsu.or.jp)



共有:



**※サロベツ・エコモー・プロジェクト  
ホームページより**

# ③ 登録情報の活用を図る！

## 成果

- ・ ホームページやフェイスブックで事前に活動情報を紹介した。
- ・ 活動登録シートを改訂し、ダウンロードできるようにした。
- ・ 事前情報により、活動にサポーターが参加したり、活動団体同士の交流のきっかけとなった。

## 今後に向けて

- ・ 交流状況やエコモ一☆サポーターの参加実績を把握する。



## お知らせ

### 【案内】 7/1 第4回サロベツ・オロロンシーニックラン

お知らせ  
記事作成日：2017.6.30  
担当：管理者

幌延ランニングクラブさん主催の「第4回サロベツ・オロロンシーニックラン」が7/1(土)に開催されます。

幌延駅前をスタートし、サロベツを一周して豊富温泉にゴールする約50kmのウルトラマラソンです。

すでに参加者&ボランティアの申込締切は過ぎておりますので参加はできませんが、湿原センターもエイド(休憩所)になっておりますので、先頭のランナーはお昼前に到着予定です。

センター前や沿道で声援を送って選手たちを応援しましょう。

詳細はこちらからどうぞ↓  
<https://moshicom.com/6386/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

昨年の様子です。こちらは海岸線の道路です。



ランナーの方は雨の降りしきる中、湿原の真ん中を走りました。

※サロベツ・エコモ一・プロジェクト  
ホームページより

# 方針3. 持続性のあるエコモ一の仕組みを作る

## < 具体的方針 >

- ① 地域で主体的に活動できる人材を育成する！
- ② サポーター活動の見直し、効率的な活動を行う！



# ① 地域で主体的に活動できる人材を育成する！

## 成果

- 小学生は「なまら!!サロベツ∞クラブ」、中学生は「総合学習」、高校生や大学生は「サブレンジャー」や「ボランティア」として活動に参加できる機会を設けた。

## 今後に向けて

- 学校とのつながいを深めたり、学生が参加しやすい場を作るなど、今まで以上に参加者を増やしていくのが良い。



なまら!!サロベツ∞クラブ



大学生サブレンジャーによるガイド



## ② サポーター活動の見直し、効率的な活動を行う！

### 成果

- 年度当初に年間スケジュールをホームページ等に掲載して周知した。
- エコモー☆パークとエコモーDayを実行委員会形式で実施した。
- 年度途中で中間ふいかえいを行った。

### 今後に向けて

- 年間予定をメールマガジンを流す。
- 実行委員会の裾野を広げた方が良い。



ホッキ祭りででのPR活動



エコモーDay

## (4) エコモ—☆サポーター—活動のふいかえい



## 成果

- ・ 初の実行委員会形式で実施した。
- ・ 470名(前年は291名)の来場があり、家族連れなど多世代の方にお越しいただけた。
- ・ ステージでのPRや、各企画の見直しを図り、これまでより充実した内容になった。

## 今後に向けて

- ・ 自然再生クイズラリーへの参加者が更に増えるようにPRする。
- ・ 会場内のレイアウトや掲示物を工夫し、一層分かりやすく伝えられるよう改善する。



館内でのクイズラリー



バター作り体験



とよとみくんステージPR



しめぢから大会



ホッキ貝のクラフト体験





自然再生パネル展・クイズラリー



小学生による木道ガイド



自然再生講演会



浚渫船ガイドツアー



地元団体による出店

## 成果

- 初の実行委員会形式で実施した。
- 悪天候だったが、175名(前年は159名)の来場があった。
- 会場内スタンプラリー、アロマスプレー作り、浚渫船ガイドツアー、ヨシのクラフト体験など新企画を実施した。
- 地元関係者の出店が初めて実現した。

## 今後に向けて

- より多くの集客を目指すため、開催時期や時間延長について見直しを図る。
- 自然再生クイズラリーについては、伝えたい内容として妥当かどうか再検討する。
- 酪農関係者や地域住民の参画を一層得る。



## 成果

- 57名(前年は54名)の参加があった。  
※ 内サポーター12名
- 4団体からの発表があり、そのうち2団体は酪農関係の発表で、バランスが良かった。
- 報告会後はバター作り体験で交流することができた。

## 今後に向けて

- 当日の発表が無い登録団体や、行政関係者にも参加してもらえるように声掛けをする。
- 参加者同士の交流が更に促進されるよう内容を工夫する。



交流会全体の様子



活動発表の様子



懇親会の様子



活動紹介コーナー